

<b>授業科目名</b>	卒業研究 (2300309)		
<b>時間割名</b>	卒業研究 (32206)		
<b>時間割担当</b>	中馬成子		
<b>実施期</b>	通年	<b>単位数</b>	1 必修
<b>曜日・時限</b>	水・2		

### 授業の目標・概要

卒業研究 で学んだことを基に、取り組みたいテーマを明らかにし、研究計画書を作成して実際の看護研究に取り組む。研究計画書の作成を通して、取り組みたい課題を探求し、研究的思考・態度を習得する。文献レビューを中心として担当教員の指導を受けながら研究の一連の流れを理解する。研究を実施する際は、「研究倫理」を十分把握したうえ進め、今後の看護実践の場での看護研究に向けての素地を養う。

### 学習の到達目標

1. 取り組みたいテーマに関する文献を検索し、収集することができる。
2. 文献を通して、人間、医療、看護、福祉などの学問分野に興味や関心を持つことができる。
3. 収集した文献のクリティークを行い、自分の研究テーマを明らかにすることができる。
4. 研究テーマに沿って、1) 研究の目的・意義、2) 研究方法、3) 研究結果とその意味、4) 考察の内容と研究目的との照合、5) 倫理的配慮などについて検討することができる。
5. 研究の成果は、研究報告書として作成し提出することができる。

### 授業方法・形式

指導担当教員のもと個人指導や集団指導を通して、学生一人が一つのテーマについて研究を実施し、その結果を論文として作成する。

### 授業計画

- 第 1 回            オリエンテーション
- 第 2 回            文献検索演習
- 第 3 回～ 5 回    文献検索・収集、講読・クリティーク  
既存の研究論文について、研究目的・意義、研究方法、結果、考察、倫理的配慮などの内容を確認し、ディスカッションする。
- 文献検討を通して自分の研究テーマを明らかにする。
- 第 6 回～ 8 回    研究計画書の作成
- 第 9 回～ 15 回   研究論文を作成する。  
作成した論文は期限までに提出する。

### 成績評価の基準

研究論文報告書の作成状況50%、研究に取り組む姿勢30%、受講態度20%

### 準備学習・復習及び授業時間外の課題

- 第1回事前学習：関心のあるテーマについて明らかにしておく。
- 第2回事後学習：関心のあるテーマに関する文献を検索し収集する。
- 第3回～5回事前学習：看護研究1の講義内容を復習し、理解しておく。
- 第6回～15回事前・事後学習：研究計画書・論文作成の準備および振り返りを行う。

### 履修上のアドバイス及び留意点

主体的、積極的な学習により、将来、専門職として研究活動を行う際の研究思考と基礎を習得することを意識して学習を進めめる。

### 教材・教科書

使用しない。

### 参考書

必要に応じて、適宜紹介する。